

## 今ではほとんど姿を消した「古相模川」をご紹介します

旧相模川橋脚国史跡指定100年記念展示

### 「ちがさき今昔—古相模川(ふるさがみがわ)編—」

茅ヶ崎市では、旧相模川橋脚の国史跡への指定100年を記念し、旧相模川橋脚が流域に位置する「古相模川(ふるさがみがわ)」を取り上げた展示を開催します。

かつて、茅ヶ崎市域の南西部、萩園・今宿・下町屋・柳島のあたりには、「古相模川」または「相模古川(さがみふるかわ)」と呼ばれた河川が流れていました。古相模川の流域は、縄文時代では海の底であり、鎌倉時代では、国史跡旧相模川橋脚としてその遺構が残る当時としては全国有数の大がかりな橋が架けられ、さらに江戸時代では柳島村の藤間家が廻船問屋として、また萩園村の和田家が名主として活動した地域であり、各時代によってさまざまな表情を見せてきました。現在では、その姿をほとんど見ることができない「古相模川」の流域に焦点を当て、今と昔を往き来しつつ、それぞれの時代にどのような景色が広がっていたのかに迫ります。

#### 1 旧相模川橋脚国史跡指定100年記念展示「ちがさき今昔—古相模川(ふるさがみがわ)編—」

会 期 7月25日(土)～10月20日(火)

※月曜日休館、月曜日が祝日の場合は翌平日休館

時 間 9:00～17:00(最終入館 16:30)

主 催 茅ヶ崎市教育委員会

その他 観覧料無料

#### 2 関連イベント

記念展示に関連した各種イベントを開催します。参加料はすべて無料です。

詳細は別添チラシをご覧ください。

##### (1) 関連講演会

古相模川の流域の歴史や文化財について、各講演会テーマから掘り下げます。

- ① 「藤間柳庵と柳島湊」
- ② 「人物でみる茅ヶ崎の歴史」
- ③ 「100年前にまもられた文化遺産～史跡旧相模川橋脚～」

(2) 子どもワークショップ

① 「液状化現象体験」

旧相模川橋脚は、関東大震災の液状化現象で現れたものです。館内で簡単な液状化現象を再現し、観察します。

② 「お魚標本づくり」

えぼし岩で採取した魚を使って標本をつくります。完成した標本は博物館で收藏します。

③ 「ミニ鬼瓦づくり」

下寺尾の古代寺院跡で発見された鬼瓦をもとに、オリジナルの小さな鬼瓦をつくります。

(3) テーマ別展示解説

学芸員が展示室で展示の見どころを解説します。

(4) まち歩き「古相模川ウォーク」

解説を聞きながら柳島→中島→下町屋→今宿→萩園を歩きます。

※ウォークコース順